

「公共事業コスト構造改革プログラム」

【 施策名： (2) 計画・設計から管理までの各段階における最適化 【 3】 新技術の活用 】

CSG遮水・保護コンクリートの構造変更

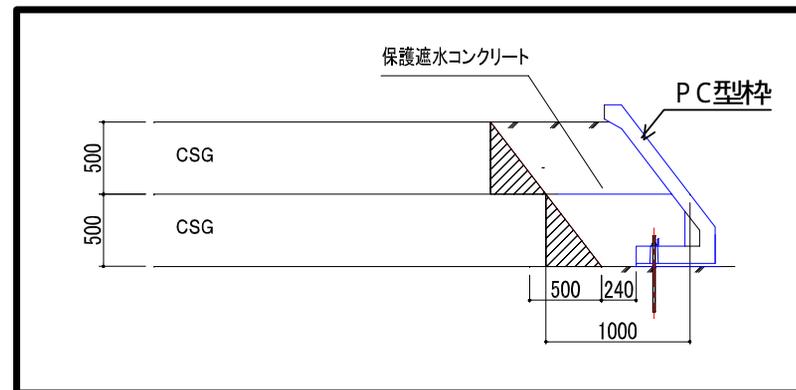
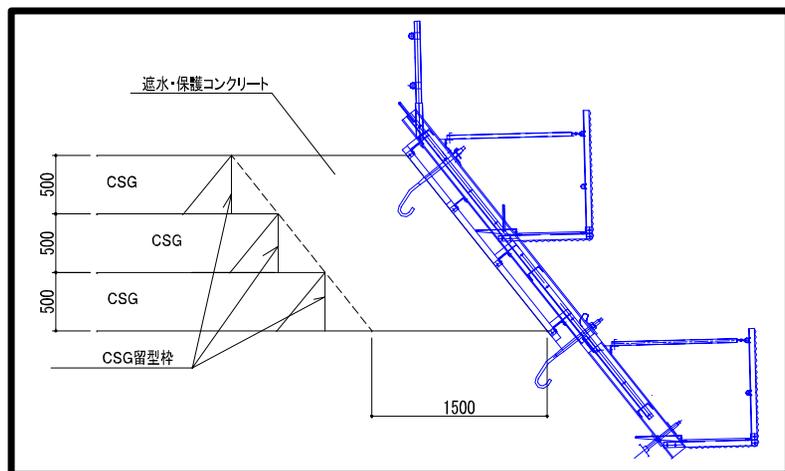
工事名or事業名：大保ダム脇ダム本体建設工事

概要：脇ダム沢処理工(CSG)上流部の遮水・保護コンクリートの厚さを $w = 1.5\text{m}$ から 1.0m へ変更し、型枠を従来の鋼製型枠からPC(プレキャスト)型枠へ変更し、コスト縮減、工期の短縮を図る。

効果

型枠のPC化によるコスト縮減、工期短縮及び施工の省力化が図れる。

遮水・保護コンクリートの減量に伴うコスト縮減



「公共事業コスト構造改革プログラム」

【施策名：(2) 計画・設計から管理までの各段階における最適化 【3】 管理の見直し】

ライフサイクルコストを縮減する技術開発を推進するとともに新技術を活用した維持管理を推進する

工事名：平良港湾合同（15）設備改修工事

概要：（従来）

H f 蛍光灯器具（出力固定式）

（新）

H f 蛍光灯器具（連続調光式）

+ 昼光利用制御 + 初期照度補正制御

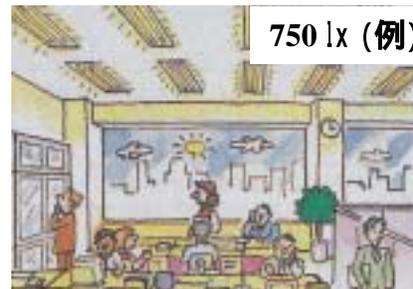
効果

従来、H f 蛍光灯器具（出力固定式）で計画していたものを、H f 蛍光灯器具（連続調光式）を使用し、昼光利用制御や初期照度補正制御を合わせて採用することにより、一層のランニングコストの削減が図れる。

結果的にライフサイクルコストやCO₂の削減効果も大きくなる。

■外光にあわせて平均照度を一定に保って調光。（昼光利用制御）

■ランプ交換当初の余分な明るさをカット。（初期照度補正制御）



外が明るいときは照度を抑えて点灯。



外が暗くなると明るく点灯。

「公共事業コスト構造改革プログラム」

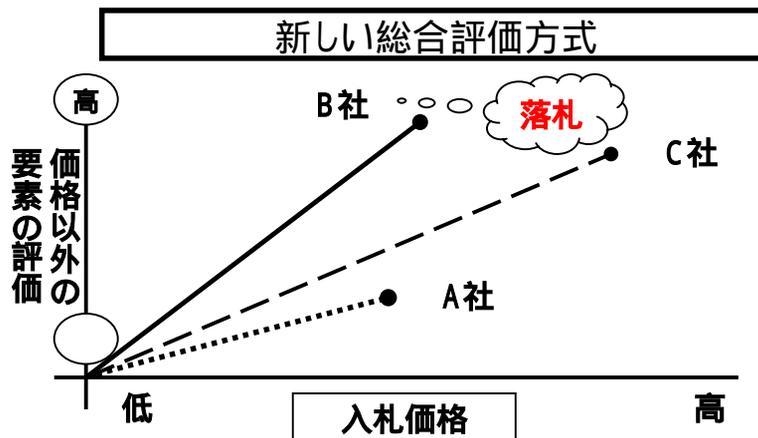
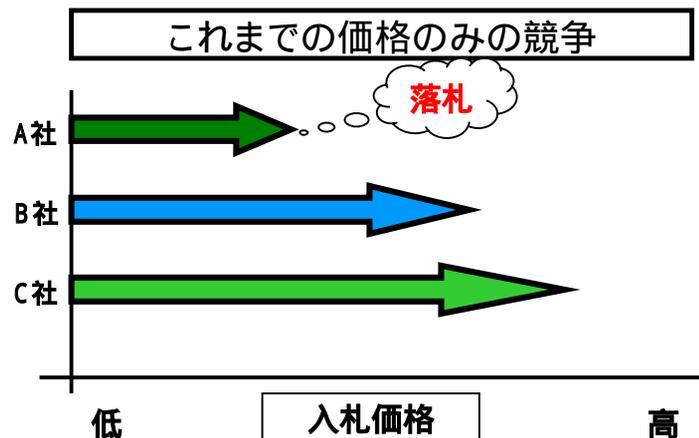
【施策名：(3) 調達最適化 【1】入札契約の見直し】

総合評価落札方式の実施により技術力及び品質の向上

概要：(従来) 価格のみの競争 (新) 価格と『価格以外の要素(技術力)』を考慮した競争

効果 実施件数 5件 試行
透明性の確保及び公正な競争の促進

技術力及びコスト意識の向上



これまでの落札方式は「価格」のみの競争

総合評価落札方式は「価格以外の要素(技術力)」も加えた総合的な評価による競争

最も安い入札価格
を提案した業者



落札業者

最も高い総合評価
を提案した業者



落札業者

電子入札の実施により移動コスト等を縮減

概要： (従来) (新)
紙による入札 インターネットを用いた電子入札

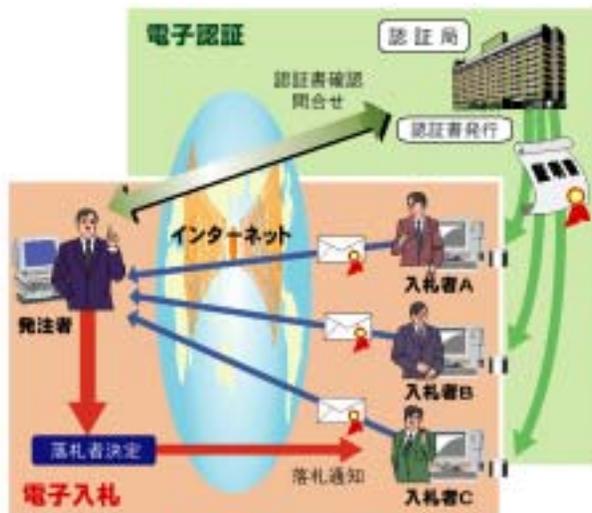
実施件数 64件 (工事・業務)

電子入札の普及促進を目的に電子入札システム操作説明会を開催。(計14回)

効果

競争性の向上
事務の迅速化

入札参加者の人件費、移動コストの縮減
その他：紙資源や、人・物の移動によるエネルギー消費の軽減



電子入札システムでは、以下の手続を電子的に行う。

- ・ 競争参加資格申請書の提出及び結果の通知
- ・ 入札書送付及び落札者決定通知書の通知
- ・ 苦情申立及び回答
- ・ 入札結果の閲覧

また、入札情報サービスとして入札公告等をインターネットに掲載。